

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

講 師:長井歯科診療所院長 長井博昭先生

演 題:小児歯科と地域保健

～学校歯科医から見た地域歯科保健～

日 時:平成28年2月12日(金)17:30～19:30

場 所:7号館4階 第4セミナー室

抄 録:

小児歯科を学んだ先生方は地域で求められています。子供が少なくなったこの時代、小児歯科専門を生かして開業することを考えるのであれば、地域での活躍の場を探してほしいと思います。保存的治療から外科的治療まで手がけられ、予防的な考え方、そして咬合誘導という考え方を持っている小児歯科医は地域保健(公衆衛生)の分野での活躍が期待されています。地域歯科医師会に所属することによって、その地域の行政と関わり合うことができます。地域で行っている乳幼児の検診事業に参画したり、幼稚園、保育所、学校等の嘱託(園・学校歯科医)となって健康診断や口腔保健指導を行う等々、活躍の場は多々あります。特に学校歯科保健の場においては、う蝕が減ってきた昨今、子供たちと保護者には歯並びに対する関心が高まっていますので、咬合誘導の概念を持った歯科医師が指導的立場となることが期待されています。

今回は、一開業医として地域の組織の中で、特に学校歯科保健の分野で係わらせていただいた仕事を紹介させていただきます。先生方が今後の活躍の幅を広げる中で、参考としていただければ幸いです。

連絡先: 宮新 美智世 (小児歯科学分野 内線 5540)